

事業番号	04 07 14	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難病対策推進事業				担当課	部局	健康福祉部	
						課・室	保健・疾病対策課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり			実施期間	H6 ~		
		5 疾病対策の推進						

## 1 事業の概要

目指す姿	<p>1 難病患者等に対し、総合的な相談・支援や地域における受入れ病院の確保を図るとともに、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の質の向上に資することを目的とする。</p> <p>2 在宅で療養している難病患者等の日常生活を支援し、自立と社会参加を促進するため、老人福祉、身体障害者福祉と同様の福祉事業を実施する。</p> <p>3 白血病など血液疾患治療のため、骨髄バンク登録を希望する県民に対し、登録しやすい環境を整備するため、保健所において採血を実施する。</p>
現状（予算編成時）	<p>1 保健福祉事務所における難病医療相談事業、難病相談支援センター事業の実施（信州大学医学部附属病院に委託）、難病医療連携機能強化事業（重症難病患者の入院確保）（信州大学医学部附属病院に委託）、難病患者等ホームヘルパー養成研修会実施</p> <p>2 赤十字血液センターで登録できる諏訪・松本・長野以外の、佐久・上田・伊那・飯田・木曾・大町・北信の7保健福祉事務所において登録窓口を設置し、採血（検体）を実施。検体を長野県骨髄データセンター（長野県赤十字血液センター内）へ送付。</p>

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>1, 2 平成10年4月9日 健医発第635号厚生省保健医療局長通知「難病特別対策推進事業実施要綱」/3 「骨髄提供希望者登録事業について」（平成16年2月23日付健発第0223001号厚生労働省健康局長通知）</p> <p>県民との協働による実施： 検討中</p>
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）						
	<p>1 要支援難病患者に対する適切な療養支援が行えるよう、療養上の不安解消を図る、難病相談支援センターにおいて患者の地域交流・就労支援など患者の持つ様々なニーズに対応したきめ細やかな相談・支援を行う。難病医療機能連携機能強化事業において難病医療専門員により、かかりつけ医に対する助言指導・レスパイト入院等の施設確保・病診連携を図り患者の在宅療養上の不安解消を図る。</p> <p>2 難病患者等ホームヘルパー養成研修会実施 年1回2会場</p> <p>3 赤十字血液センターで登録できる諏訪・松本・長野以外の、佐久・上田・伊那・飯田・木曾・大町・北信の7保健福祉事務所において登録窓口を設置し、採血（検体）を実施。検体を長野県骨髄データセンター（長野県赤十字血液センター内）へ送付。</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		難病医療相談	直接	保健福祉事務所相談会	1,529	427	1,406
		難病相談支援センター事業	委託	相談、患者会支援、研修開催1回以上	8,338	8,338	14,383
	難病医療連携機能強化事業	委託	入院調整、レスパイト入院施設確保 2病院程度	1,995	1,995	4,761	
	難病患者等ホームヘルパー養成研修会	直接	難病基礎課程II 県内2会場で開催	80	28	80	
	骨髄提供希望者登録推進事業	直接	登録窓口を設置し、採血（検体）を実施。	54	0	53	
			合計	11,996	10,788	20,683	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		当初予算	12,483	11,905	11,996	20,683			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	12,483	11,905	11,996	20,683						
	Aの財源	一般財源					難病医療相談	相談会 62回	相談会 60回	相談会 56回	未達成	相談会等 60回
		県債					難病相談・支援センター事業		研修1回	研修1回	達成	研修1回
		国庫支出金	6,312	5,676	5,117	10,312	難病医療連携機能強化事業		入院施設確保2	入院施設確保1	未達成	連携病院 20
		その他	6,171	6,229	6,879	10,371	難病患者等ホームヘルパー養成研修会	2会場	県下2会場で開催	2回開催 51名参加	達成	県下2会場で開催
		決算額(B)	11,946	10,794	10,788		7保健福祉事務所において登録窓口を設置し、採血（検体）を実施	7所	7所	7所	達成	7所
概算人件費	職員数(人)	5.80	5.60	5.60	5.60							
	概算人件費(C)	47,896	46,245	46,245	46,245							
	概算事業費(B(A)+C)	59,842	57,039	57,033	66,928							

目標に対する成果の状況	<p>難病患者、家族、支援者への難病相談支援センター事業、難病患者等ホームヘルパー養成研修会について目標を達成することができた。</p> <p>難病医療相談会は各所で予定はしていたが、合同開催等で開催回数が減り、目標を達成できなかった。</p> <p>難病医療連携機能強化事業は、入院施設と合意形成中であり、今年度は目標達成には至らなかった。</p>
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>法律に基づき、保健所における支援体制の充実と医療ネットワークを強化していく。</p>
--------------------	--